

上地区乗合自動車の実証運行及び本格運行への取組状況

○バス路線退出表明に関する説明会

<ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成 22 年 5 月 7 日 (火) 午後 7 時から 8 時 45 分まで ・場所 上公民館 2 階大会議室 ・参加者数 54 名 	報告事項 及び議題	1 湘南神奈交バスの路線退出について (1) 路線退出意向申出の概要 (2) バスの利用状況 2 上地区の交通のあり方の検討組織について
	議事概要	○バス路線廃止に対する協議会について、新たに検討組織を設立することとした。

○上地区交通のあり方の検討組織設置に係る説明会

<ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成 22 年 7 月 8 日 (木) 午後 7 時から 8 時 45 分 まで ・場所 上公民館 2 階大会議室 ・参加者数 47 名 	報告事項 及び議題	1 市からの報告 (1) 前回出席者へのアンケート結果について <ul style="list-style-type: none"> ・バスがなくなった場合、日常生活への支障の有無 (ある 85%) ・バスがなくなった場合、代わりに移動手段を確保する必要があるかどうか。(必要である 95%) ・代わりに移動手段を確保する場合、現在のバス運賃より負担額が多くなっても利用するかどうか。(利用する 80%) ・代わりに移動手段を確保する場合、現在より多少不自由になっても利用するかどうか。(利用する 69%) ・代わりに移動手段を確保する場合、どのような運行方法が良いか。 (2) 前回質問を受けた事項について (3) 松田ランド線・みくるべ線の乗込調査 (乗降人員調査、アンケート調査) について <ul style="list-style-type: none"> ・調査日: 5/14 (平日)、5/15 (土曜日)、5/16 (日曜日) ・アンケート調査項目: 利用頻度、利用目的、バスがなくなった場合の移動方法、別の公共交通が運行された場合の負担額、渋沢駅を発着するベストな時間 2 検討組織の設置について
	議事概要	○自治会長、まちづくり委員会などで構成される「(仮称) 上地区交通確保検討協議会」の設置について全員一致で了解を得た。なお、正式な名称は協議会の設置時に決定することとした。

○上地区公共交通協議会（平成23年7月21日（第9回）まで上地区交通確保検討協議会）

<p>【第1回】</p> <p>・日時 平成22年8月24日 （火）午後7時から9時まで</p> <p>・場所 上公民館2階大会議室</p>	<p>報告事項及び議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 上地区交通確保検討協議会（仮称）規約について 2 正副会長の選任について 3 「地域のモビリティを考える」について 4 地域における移動手段の確保に向けた取組みの進め方について 5 地域住民等との協働による先進的事例の紹介 6 地域住民のニーズの把握方法について
	<p>議事概要</p> <p>○協議会名称は「上地区交通確保検討協議会」とした。</p> <p>○規約案については、一部字句の整理を行ったうえで、8月24日から施行することが承認された。</p> <p>○役員は、会長1名、副会長3名が選出された。</p>
<p>【第2回】</p> <p>・日時 平成22年9月16日 （木）午後7時から8時45分まで</p> <p>・場所 上公民館1階和室</p>	<p>報告事項及び議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 上地区交通確保検討協議会（仮称）規約について 2 バス事業者への要請について 3 公共交通に関する基本的な方向性について 4 先進事例紹介について 5 地域住民のニーズの把握方法について
	<p>議事概要</p> <p>○規約案については、承認された。</p> <p>○バス事業者への要請については、運行計画の形を決めたうえで要請することとした。</p> <p>○地域住民の負担はある程度必要、負担したくない、の双方の意見が出された。</p> <p>○地域住民のニーズは市でフォーマットを作成し、各地区の責任者を中心に、取りまとめることとした。</p>
<p>【第3回】</p> <p>・日時 平成22年10月13日 （水）午後7時から8時15分まで</p> <p>・場所 上公民館1階和室</p>	<p>報告事項及び議題</p> <p>地域住民のニーズ結果について</p>
	<p>議事概要</p> <p>○各地区の代表者から、地域の実情も含めて、希望する運行ルートや運行日、運行時間帯などを発表していただいた。</p> <p>○次回協議会では、これらニーズ等を踏まえ、市で運行計画案を提示することとした。</p>
<p>【第4回】</p> <p>・日時 平成22年11月18日 （木） 午後7時から8時05分まで</p> <p>・場所 上公民館2階大会議室</p>	<p>報告事項及び議題</p> <p>新たな交通の運行形態の検討について</p>
	<p>議事概要</p> <p>○運行形態は運行収支や利便性等を考慮し、現状の松田ランド線、みくるべ線に、新たに渋沢駅とかわじ荘を連絡する路線を基本に検討していくことが了解された。ただし、かわじ荘線については、ピストン方式でなく、柳川・八沢エリアを循環するルートへの変更を検討することとした。</p> <p>○運賃は現状の運賃体系を考慮のうえ、検討することとした。</p> <p>○今回了解を得た運行計画の概要案をベースに、交通事業者4社に対して参考見積と運行ダイヤ（案）を提示してもらうことが承認された。</p>

<p>【第5回】</p> <p>・日時 平成22年12月17日 (金) 午後7時から8時 30分まで</p> <p>・場所 上公民館2階大会議室</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 運行ルートについて 2 交通事業者参考見積り（運行費、運行ダイヤ）について 3 運賃について 4 運行収支について 5 実施に向けて
<p>【第6回】</p> <p>・日時 平成23年1月21日 (木) 午後7時から8時 45分まで</p> <p>・場所 上公民館2階大会議室</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 運行ルート・乗降場所について 2 運賃について 3 運行ダイヤ（案）について 4 上地区交通確保運行の目標基準（案）について 5 実証運行の開始時期について 6 実証運行開始後の運行組織のあり方について
	<p>議事概要</p>	<p>○運行ルート・バス停については、みくるべ線、松田ランド線は提案ルートで了解を得た。かわじ荘線は循環方式でなく、かわじ荘より以南にある転回スペースまで延伸し、ピストン方式に変更した。渋沢駅方面へ行く場合に上幼稚園の南側を走行するかは地元で調整することとした。</p> <p>○運行計画案については、参考見積りを提出した交通事業者のうち、運行経費が安く、運行本数が多い案を基本に検討して手続きを進めていくことの了解を得た。</p> <p>○運賃体系は基本的に了解を得た。ただし、三廻部、八沢・柳川エリアは、上公民館までを1つのエリアに変更した。</p>
		<p>○運行ルート・乗降場所については、松田ランド線は湯の沢団地内の回り方（逆L字型区間を運行しない）を変更し、合わせて1か所バス停を追加した。みくるべ線と（仮称）かわじ荘線は運行ルート・乗降場所ともに了解された。</p> <p>○運賃については、了解された。ただし、小学生以下の運賃については、運行開始後、将来的に利用実態調査を行い、適用の有無を検討することとした。</p> <p>○運行ダイヤについては、市民より要望が高かった松田ランド線松田ランド発7:45、みくるべ線みくるべ発9:00の2点を入れることができるか検討することとした。</p> <p>○運賃収入ですべて賄い、行政の公費に頼らないで運行可能な目標（目標基準）と、運行ルートや本数など見直しを行うための指標（2.4人/便）については、概ね了解を得た。</p> <p>○実証運行の開始時期については、了解された。</p> <p>○運行開始後の運行組織については、次回協議会までに考えることとした。</p>

<p>【第7回】</p> <p>・日時 平成23年2月17日 (水) 午後7時から8時 15分まで</p> <p>・場所 上公民館2階大会議室</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 運行ルート・乗降場所について 2 運行ダイヤ(案)について 3 実証運行の開始時期について 4 実証運行開始後の運行組織のあり方について
<p>【第8回】</p> <p>・日時 平成23年6月7日 (火) 午後7時30分 から9時00分まで</p> <p>・場所 上公民館2階大会議室</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員の変更について 2 会長の選任について 3 上地区乗合タクシー運行事業者の選定結果等について 4 上地区乗合タクシーの路線及び停留所の名称について 5 「上地区の新たな交通の愛称募集」採用作品の選考について 6 今後のスケジュールについて
	<p>議事概要</p>	<p>○運行ルート・乗降場所については、承認された。</p> <p>○運行ダイヤについては、承認された。</p> <p>○実証運行の開始時期については、概ね4月に運行事業者を決定し、その後、車両の準備など手続きを行い、8～9月を目途に運行を開始することで、承認された。</p> <p>○運行開始後の運営組織については、柳川、八沢、菖蒲、三廻部、湯の沢で各2名を調整し選出し、小委員会を立ち上げることは了解を得た(3/19までに会長へ連絡)。名称は「上地区公共交通運営委員会」とすることとした。</p> <p>○導入の経緯や運行ルート、運行ダイヤ、実施時期、及び運営委員会に選出された委員名などを盛り込んだニュースを3月末までに発行し、各家庭への配布、学校や、上公民館、菖蒲荘など色々な場所でも留置きを行い、周知を図ることとした。合わせて、ニュースの中で、上地区公共交通のネーミングも募集することとした。</p> <p>○委員の変更については、承認された。</p> <p>○交通確保検討協議会の会長を井上純夫氏から飯塚邦夫氏へ変更することについては、承認された。</p> <p>○上地区乗合タクシーの運行事業者は、入札金額が最も安かった株式会社愛鶴に決定したことを報告した。</p> <p>○上地区乗合タクシーの路線及び停留所の名称は、運営委員会で決定した名称を説明し、承認された。ただし、柳町バス停については警察との協議の結果、廃止の意向を伝えたが、存続の要望が強いため、再度警察と協議することとした。</p> <p>○愛称は、運営委員会の中で多かった「やまびこ号」「スマイル号」「そよ風号」「行け行けばくらのかみちゃんバス(かみちゃん号)」を対象に、挙手による多数決で決定し、「行け行けばくらのかみちゃんバス(かみちゃん号)」が大多数で決定された。当選者に後日粗品を提供することは承認された。</p> <p>○現在運行中の路線バスが9月末までの運行で、10月1日と2日は路線バスが運行しないことを周知する。これまで運行していた路線バス事業者に対して、花束を贈呈する。</p>

<p>【第9回】</p> <p>・日時 平成23年7月21日 (木) 午後7時から8時 30分まで</p> <p>・場所 上公民館1階和室</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 協議会の名称変更について 2 変更契約について 3 応募者への記念品について 4 停留所の整備について 5 運賃について 6 「上地区交通のあり方」NO.4の発行について
<p>【第10回】</p> <p>・日時 平成23年9月7日 (水) 午後7時から9時 まで</p> <p>・場所 上公民館2階大会議室</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 規約改正について 2 平成23年度予算について 3 採用作品応募者記念品贈呈式について 4 車両のデザインについて 5 運行開始式について 6 パンフレットについて 7 停留所の整備について
	<p>議事概要</p>	<p>○協議会の名称を「上地区公共交通協議会」に変更すること、「会長印」を作成することは承認された。</p> <p>○上地区乗合自動車実証運行業務について、国の補助金「地域公共交通確保維持改善事業補助金」を受けるために道路運送法第21条から同法第4条の許可事業に変更し、同時にその変更に伴う人件費の増加による契約金額の変更について説明し、承認された。</p> <p>○採用作品応募者に対して、商品券5,000円相当、応募者全員に対して名称入りボールペンを配布することについては承認された。また、採用作品応募者へ粗品を贈呈する際、上小学校の校長先生と相談し、何らかの演出をすることとした。</p> <p>○前回議論（廃止と説明）があった柳町停留所については、再度警察と協議した結果、設置することとした。停留所の作成については、アクリル板（白色）等で工夫することとした。</p> <p>○運賃については、回数券と小学生通学パスは運行当初から導入し、定期券及び小児運賃は今後の検討課題とすることで承認された。</p> <p>○「上地区交通のあり方」NO.4の運行ルート図で、柳川・八沢地区は道路幅員が狭い区間が多いため、停留所は両側でなく片側表記に変更し、設置場所は停留所を設置する際に、現場で対応することとした。</p>

	議事概要	<p>○パンフレットについては、時刻表に「渋沢駅北口発→湯の沢終点」など行先を表示し、満員になった場合の表現については、検討し修正することとした。</p> <p>○頻繁に利用者が多く、乗車定員を超過する便については、続行便で対応するが、仮にそのような時間帯が多く発生する場合は、今後会議の中で見直し案を提案することとした。</p> <p>○渋沢駅北口の乗降場所は、エスカレーターの乗り口にある電話ボックス前で、現在フレンド号が停車する場所に設置し、路面に「乗合専用」と表示することとした。停留所のペンキ等の作業については、各自治会の判断で行うこととした。</p> <p>○運行開始後、利用者の意見を収集するため、車内に「ご意見箱」を設置することとした。</p> <p>○回数券の販売は、車内で行うとともに、運行開始式の時に販売ブースを設けることも考えることとした。</p>
<p>【第 11 回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時 平成 23 年 12 月 9 日 (金) 午後 7 時から 8 時 45 分まで ・ 場所 上公民館 2 階大会議室 	報告事項 及び議題	かみちゃん号の利用状況及び問題点について
	議事概要	<p>○かみちゃん号の運行開始後、2 か月分の状況や運行上の問題点、問題解決に向けた見直しの方向性について事務局（市）から報告を受けた。</p> <p>○1 便当り利用者数は 10 月分が 3.27 人/便、11 月分が 3.34 人/便と、現在運行中のコミュニティタクシー導入時と比較すると、まずまず堅調という数値であるが、柳川・八沢線は実証運行継続要件（2.4 人/便以上）ギリギリのラインのため、更なる利用が必要であることが説明された。</p> <p>○渋沢駅北口広場内では送迎車両による混雑等により定時運行に支障を及ぼし、すぐに解消することが必要なため、駐車を抑制する看板を設置することとした。同時に警察に今後も引き続きパトロール強化をお願いし、それでも効果が出ない場合は、回覧等で周知をすることとした。</p> <p>○渋沢駅の乗降場所について、北口には他に検討する場所がないため、北口から南口への変更による利用者の利便性や踏切遮断時間によるロス等を考慮したうえで、慎重に議論することとした。</p> <p>○現在続行便にて対応している時間帯は 2 台を有効に活用するように変更し、さらに利用の極端に少ない便は削除し、全体の定時性を確保する方向で見直すように運行ダイヤを運行事業者が検討することとした。</p> <p>○最低料金が 200 円のため、回数券を 200 円券、100 円券、50 円券の綴りに変更すること、小児運賃、定期券等についても引き続き検討することとした。</p>

<p>【第12回】</p> <p>・日時 平成24年5月8日 (火) 午後6時30分から8時 00分まで</p> <p>・場所 上公民館2階大会議室</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 かみちゃん号の利用状況について 2 かみちゃん号の平成23年度収支決算について 3 かみちゃん号のダイヤ改正及び小児運賃導入について 4 かみちゃん号の平成24年度収支予算について 5 役員の変更等について
<p>【第13回】</p> <p>・日時 平成24年11月6日 (火) 午後7時30分から9時00分まで</p> <p>・場所 上公民館2階大会議室</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 ダイヤ改正後のかみちゃん号の利用状況について 2 回数券ポイントカードの廃止について 3 その他
<p>【第14回】</p> <p>・日時 平成25年3月5日 (火) 午後6時30分から7時30分まで</p> <p>・場所 上公民館2階大会議室</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 かみちゃん号の利用状況について 2 実証運行の収支及び委託料について 3 上地区活性化計画に関する取組みについて 4 その他
	<p>議事概要</p>	<p>○事務局（市）から、かみちゃん号の運行開始後、6か月分の利用状況及び収支状況について報告を受け、1便当りの利用者数が3.13人/便と、路線バス廃止前の4.7人/便を大きく下回っていることから、更なる利用が必要であるとの説明を受けた。</p> <p>○かみちゃん号の平成23年度収支決算、ダイヤ改正、小児運賃導入、平成24年度収支予算について、承認された。</p> <p>○自治会等の役員である委員が、自治会役員の改選にあわせて委員を改選するかどうかは所属する自治会等で判断することとした。会長は、新しい連合会長が引き継ぐこととした。</p>
	<p>議事概要</p>	<p>○事務局（市）から、かみちゃん号のダイヤ改正前と改正後の利用状況について報告を受け、1便当りの利用者数が改正前の3.13人/便から改正後は3.37人/便と全体の利用者は増加していることの説明を受けた。</p> <p>○回数券ポイントカードの廃止については、運営委員会で承認されたとおり、廃止後の利用状況をみたくうえで、半年後や1年後に最終的な判断をすることとした。</p> <p>○運営委員会を解散し、今後協議会1本で進めていくこととした。</p> <p>○今後の検討課題として、休日の運行やイベント時の臨時バスと、第35便の渋沢駅北口→上公民館前止まりをみくるべ入口までの延伸（防犯上の観点）について継続的に審議することとした。</p>
	<p>議事概要</p>	<p>○会長から、蛍の発生時期に菖蒲、柳川に訪れることができるように臨時的「ほたる号」を運行する等、地域の資源を生かして、乗合自動車をさらに活用できるような施策も検討してはどうかと提案があった。</p> <p>○事務局（市）から、かみちゃん号の利用状況について報告を受け、1便当りの利用者数は改正前と比較して各ルートとも増加し、1日当りの平均利用者数は改正前の119人/日か</p>

		<p>ら改正後は121人/日と、運行時間帯の縮減により減少していないことが説明された。</p> <p>○事務局（市）から、収支及び委託料について、平成23年度実績から平成25年度見込みまでの説明を受けた。運行経費の削減努力（人件費の削減、時間帯の短縮等）や運賃値上げによる運行収入増加等の意見が出されたが、来年度の委託料（見込み）について原案を承認した。</p> <p>○回数券の各世帯共同購入について、自治会連合会の会合で協議することが提案された。</p> <p>○事務局（市）から、上地区活性化計画で位置付けられている地域公共交通に関する取組みについて説明を受けた。</p> <p>みくるべ線において土曜日の実証運行を年度途中から実施することが承認された。</p> <p>○大久保入口（下り）停留所の移動について報告を受けた。</p> <p>○田頭橋の架け替えにより、工事期間中、徒歩通勤者等10名程度が甘柿橋まで迂回をする必要が生じるので、道路部局と連携し、乗合自動車の増便等について、対応を講じてほしいと要請した。</p>
<p>【第15回】</p> <p>・日時 平成25年5月20日 （月）午後6時30分から8時 00分まで</p> <p>・場所 上公民館2階大会議室</p>	<p>報告事項及び議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 かみちゃん号の平成24年度実績報告について 2 かみちゃん号の平成25年度委託契約について 3 かみちゃん号の土曜日実証運行について 4 かみちゃん号の長期休暇期間の小児運賃割引について 5 その他 <p>議事概要</p>	<p>○かみちゃん号の利用状況と平成24年度収支決算書について承認された。国と市を合わせ、補助金が以前運行していたバス事業者への額を上回っていることに触れ、回数券のプレミア分の廃止や車両の座席数の増加等の意見があった。</p> <p>○かみちゃん号の平成25年度の委託契約について、車両リース料に関する質疑があったものの、承認された。</p> <p>○かみちゃん号の土曜日実証運行について、上地区活性化計画に基づく事業であると説明し、承認された。</p> <p>○かみちゃん号及びコミュニティタクシーにおいて長期休暇における小児運賃の割引を実施することについて、承認された。</p> <p>○その他、次の提案があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菖蒲自治会館から国道246号をくぐるルート、清戸と長福寺周辺を迂回するルート、上公民館どまりをみくるべ入口まで延伸するルートについて ・中高生の通学時間帯にダイヤを合わせることについて ・自由乗降区間を設けることについて ・乗車人数を停留所や携帯電話で周知することについて

<p>【第 16 回】</p> <p>・日時 平成 25 年 9 月 26 日 (木) 午後 6 時 30 分から 8 時 00 分まで</p> <p>・場所 上公民館 2 階大会議室</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 かみちゃん号の土曜日実証運行について 2 かみちゃん号の菖蒲地内の通過について 3 みくるべ線の経路変更等について 4 予備車両について 5 その他
<p>【第 17 回】</p> <p>・日時 平成 26 年 2 月 5 日 (水) 午後 6 時 30 分から 8 時 30 分まで</p> <p>・場所 上公民館 2 階大会議室</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 かみちゃん号の利用実績について 2 かみちゃん号の本格運行に向けて 3 その他
	<p>議事概要</p>	<p>○事務局（市）から、かみちゃん号の土曜日実証運行の内容について説明を受けた。</p> <p>○前回提案のあった菖蒲自治会館から国道 246 号をくぐるルートの検討結果について報告を受け、道路拡幅について自治会で検討することとした。</p> <p>○みくるべ線の経路変更等が説明された。</p> <p>○予備車両について、コミュニティタクシーの車両を再リースすることが説明された。</p> <p>○PTAの会報に子ども 50 円の記事を掲載したことが紹介された。</p> <p>○現状の収支率では、運行時間を変更せず、現行ダイヤで本格運行へ移行することは難しいので、今後、運行時間を短縮し、ダイヤを見直すとか、運賃を値上げするといった議論をしていく必要があることを了解した。</p>
	<p>議事概要</p>	<p>○事務局（市）から、土曜日実証運行、学校長期休暇期間の小児運賃割引等、かみちゃん号の利用実績について報告を受けた。</p> <p>○かみちゃん号の本格運行に向けた運行方法について、次の意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数がこれ以上増えないならば、デマンド交通の方が良いのではないか。 →次回協議会で、比較資料を提示する。 ・運賃の値上げよりも、地域責任（コミュニティ）の観点から、自治会費等で地元がバックアップし、スムーズに収入が得られる仕組みを構築することが必要ではないか。 ・上地区だけで利用者数を増やすのは難しく、みくるべから黒木方面の堀西地区など他地区への延伸について検討が必要ではないか。 ・地元のシルバー人材を活用するとか、車庫を上公民館にする等して、人件費の 750 万円と車両費についてももう少し削減ができないか。

		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数は微増傾向で推移しており、今後高齢化が進展し、さらに利用が増える可能性があるため、長期的な視点で検討していただきたい。 ・運行協力金を500円、1000円、1500円とした場合と、経費を削減した場合の組合せを検討して頂きたい。 →次回協議会で、提示する。 ・本格運行に移行しても、現在の運行時間と便数が確保されているということでのよいのか。 →現状では、そのまま本格運行に移行するのは難しい。 ・自治会長の集まりの際、事前に運行協力金について情報を提供し、自治会として協力金の仕組みができるか検討する。 ・上地区の住民に対して、何らかの方法で意向を確認した方がよいのではないかと。 <p>○かみちゃん号利用者優先駐車場の設置の案内を柳川・八沢自治会で組回覧することとした。</p>
<p>【第18回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成26年5月22日 (木) 午後6時から7時50分まで ・場所 上公民館2階大会議室 	<p>報告事項及び議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成25年度上地区乗合自動車実証運行の実績報告について 2 平成26年度上地区乗合自動車実証運行の予算について 3 本格運行に向けてについて <p>議事概要</p>	<p>○かみちゃん号の利用状況と平成25年度収支決算書について承認された。</p> <p>○かみちゃん号の平成26年度の実証運行予算について、収支率が前年より下がる見込みについて質疑があったものの、承認された。</p> <p>○平成26年10月に予定している本格運行に向けて、前回の会議で挙げられた協力金やデマンドタクシーの導入検討なども踏まえて試算した運行経費のシミュレーションについて事務局から説明し、ダイヤ等の運行計画の見直し方針が示され、委員からは次の意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菖蒲地区の住民は、土曜日は菖蒲自治会館で乗降している。湯の沢線で土曜日の実証運行をしてはどうか。 →湯の沢線の実証運行は、実績的に厳しいと考える。 ・架け替え工事中の田頭橋の迂回路がなく困っており、住民感情が悪化している。代替の交通手段がない実情を考慮し、26年度中の土曜日運行継続を検討してほしい。 ・土、日曜の公共交通がなくなってしまうのは、市のまちづくりとして問題ではないか。特に上地区活性化を進めている中で、ダイヤを減らすというのも気になる。

		<p>→交通手段を維持確保していくということがもっとも大事である。地域で乗り支えるという観点でご協力をお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持株制度など、事業者を支えていく大きな仕組みを作っていくことも視野に入れたほうがいいのではないか。 ・方針決定はいつごろまでに行わなければならないか。 →6月末までに、秦野市地域公共交通会議で承認を得る必要がある。6月中旬には決定していただきたい。 ・事務局のダイヤ改正案を採用しても、収支率は55%に達していない。協力金など、地域で何か負担を持つことも考えたほうがよいのではないか。 ・時刻表は手分けして手作りしてもよいのではないか。 ・帰宅需要のある夜の便を削ると、朝の便の利用者も減ってしまうのではないか。 →コスト減を考えると、利用者数が少ない便に手を入れざるを得ず、片道で時間帯の遅い部分に手を入れている。 <p>○次回までに、各自治会長は協力金について自治会内の確認を取り、その結果を事務局案と突き合わせて検討することとした。</p> <p>○次回の日程を協議し、6月13日（金）午後7時～上公民館2階大会議室に決定した。</p> <p>○協議会の会長について、熊澤嘉孝氏から引き継ぎ、秋山重夫氏が新たに就任した。また副会長について、前場芳雄氏から引き継ぎ、佐野美三雄氏が新たに就任した。なお、永井利幸氏は継続となった。</p>
<p>【第19回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成26年6月13日 （金）午後7時から8時25分まで ・場所 上公民館2階大会議室 	<p>報告事項及び議題</p> <p>議事概要</p>	<p>1 本格運行に向けて</p> <p>○ 本格運行に向けた収支改善策について 前回、事務局より提示のあったかみちゃん号本格運行に向けた収支改善策について、各自治会で地区住民から出された意見を集約し、委員が意見発表を行った。以下の意見が発表された。</p> <p>1 運賃の値上げ 多少の値上げは仕方ないという意見はあるものの、値上げは交通弱者にとっては厳しい。値上げによる利用者減の懸念がある。</p> <p>2 利用者の増加 現状が上限と思われ、増加は難しい。幼稚園や学校の送迎利用を想定したスクールバスのような運行をしてはとの意見もあ</p>

		<p>ったが、すぐに定員オーバーとなる懸念がある。</p> <p>3 運行協力金の徴収 利用しない方、若い方に協力を求めるのは難しい。 協力金で赤字を補てんしていくとすると、年々、増額していく懸念がある。時期尚早ではないか。 難しいと思うが、運行協力金を出す姿勢が大事である。</p> <p>4 ダイヤ改正 帰宅の便（18:00以降など）がなくなれば、さらに利用者が減少するのではないか。 運賃値上げ、協力金は難しく、ダイヤ改正が現実的と思われる。 上地区すべての人が同じサービスは受けられない。交通弱者を最優先とした場合、かみちゃん号を維持していくためには、ダイヤ改正はやむを得ないのではないか。</p> <p>○ 質疑応答 地区住民の意見に関連し、委員から事務局への質疑・意見があり、以下の応答を行った。 （質疑・応答） ・人件費の抑制が重要である。地域の方から運転手を募るなどすれば、より低賃金の運行ができるのではないか。 ・たとえば半年間、かみちゃん号を休止し、デマンド交通をやってみるなど抜本的な解決策を探ることはできないか。 ⇒事業者に頼らず、地元において運転手を確保し自主的な運営を行うのであれば安価な運行も可能である。ただし、事故等を考慮すると事業者に委ねた方が安全な運行ができる。そのことを踏まえ、事業者と利用者が協力し、経費の削減に努力することが、現在の方向性ではなかろうかと考えている。</p> <p>○ 本格運行に向けた方向性 事務局より提示したダイヤ改正案及び収支に係る目標設定の考え方について説明を行い、合意を得た。</p> <p>○ その他について ・委員数名から交代等に伴う退任の希望があり、次回までに調整を図り、名簿を変更することとなった。</p>
<p>【第 20 回】</p> <p>・日時 平成 27 年 3 月 25 日 （水）午後 7 時から 8 時まで</p> <p>・場所</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<p>1 平成 26 年度上地区乗合自動車実証運行の実績報告について</p> <p>2 ダイヤ変更後の収支比較及び効果等について</p> <p>3 その他（広域バスマップについて）</p>

<p>上公民館 2 階大会議室</p>	<p>議事概要</p>	<p>○事務局（市）から、平成 26 年度実証運行事業の収支、利用実績について報告を受けた。</p> <p>○事務局（市）から、平成 26 年 10 月に行った、ダイヤ変更後の収支比較及び効果について報告を受けた。</p> <p>○質疑応答</p> <p>かみちゃん号の利用促進・利便性向上について次の意見がだされ、事務局及び事業者が回答した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレミアム商品券が平成 27 年度も発行されるが、かみちゃん号に利用できないか。 <ul style="list-style-type: none"> →回数券購入については、対応できる。 ・バスの使い勝手について、上地区に入った地域だけでもフリー乗降にできないか。 <ul style="list-style-type: none"> →実証運行前に県警と協議した経過はあります。今後、再度相談したい。 ・以前の会議で乗りこぼしが議題となった。10 人乗りを 14 人乗りに変更するような話も以前あったと思うが、変更することは可能か。 <ul style="list-style-type: none"> →昨年 4 月に道路運送車両の保安基準が改正され、渋沢駅・日赤ルートのコミュニティタクシーにおいて 14 人乗り車両を車両の更新に合わせて導入した。上地区でも車両更新に合わせて導入を予定している。 ・かみちゃん号を利用している児童の保護者に話を聞いたが、あれば助かるではなく、なくては困る状況とのこと。しかし、金額の負担が大変なので安くできないか。また、幼稚園に通う幼児や小学校の特別支援学級の子も含めて利用を広げられないか。 <ul style="list-style-type: none"> →料金は他のバス事業者と同様の扱いであり高いと考えていないが、意見は真摯に受け止め定期券などの導入について事業者とも相談していきたい。 ・実証運行中に運行していた、18 時台の便の運行はできないか。 <ul style="list-style-type: none"> →運行の効率化と経費の関係から減便することとなった。2 人体制にすれば運行時間の延長も可能だが、収支面が課題となってしまう。10 月にダイヤ改正したばかりなので、効果を見て、次の段階で検討したい。 ・通勤に利用するので定期券があれば利用したい。乗客確保の方策とすべきではないか。 <ul style="list-style-type: none"> →事業者の経営戦略となると思う。 →何かやっついていかないと前に進まない。今後通勤通学でどれくらい利用があるかアンケートを行ってみたい。
---------------------	--------------------	---

		<p>○運転手の対応について、評価の声が上がった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶が返ってきてとても感心している。 ・降りる場所を覚えていて、教えてくれた。良い対応だった。 <p>→制服を変更してカジュアルなものにした。フレッシュ感を出すようにしている。</p>
<p>【第21回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成27年12月21日 (月)午後7時から7時40分 ・場所 上公民館2階大会議室 	<p>報告事項及び議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成27年度上地区乗合自動車利用状況について 2 自由降車区間の設置について 3 小・中学生定期乗車券実証実験について 	
	<p>議事概要</p> <p>○事務局（市）から、平成27年度上地区乗合自動車利用状況について報告を受けた。</p> <p>○事務局（市）から、自由降車区間の設置について説明を受け、合意した。</p> <p>○小・中学生定期乗車券実証実験について次の意見等が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の会議での提案を受けて、速やかにアンケート調査等を行っていただき、分かりやすく、良い内容だった。 ・9名と僅かだが定期券を望んでおり、それを実証実験に結びつけていただき、ありがたいと思っている。 ・保護者はアンケートを行ったことまでは覚えているが、単なるアンケートだと思っている。定期乗車券の実証実験が決まったら、購入方法などを、チラシなどの紙面で知らせていただきたい。 ・集団登校を行っている以上、父兄は1人で登校させることは不安になる。アンケート結果の保護者の意向は健全であると感じた。 ・以前、バス利用の問題で、中高生で定期券の利用を促したことがあるが、バスのダイヤがなく、金額も高額になるためうまくいかなかった。 ・夏休み、冬休みなど集団登校でない日の「子どもバス」切符のような特別に券を発行するとかの仕組みを考えてはどうか。 ・子供会のお母さんに聞いたところ、通学にかみちゃん号を使用することは考えられないが、土日や市民の日、たばこ祭の時など、臨時にかみちゃん号が使えたらいいなという声があった。 <p>→「自由降車区間の設置について」「小・中学生定期乗車券実証実験について」それぞれ、今後の市の地域公共交通会議に諮り、平成28年4月からの実施。</p> <p>→実施に当たり、チラシ等のPRを学校や自治会を通して行</p>	

		<p>う。</p> <p>→9人乗り車両の更新、土休日やイベント時の臨時便については、今後検討していく。</p>
<p>【第22回】</p> <p>・日時 平成28年6月1日 (水) 午後7時から8時20分</p> <p>・場所 上公民館2階大会議室</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成27年度上地区乗合自動車利用状況について 2 平成27年度上地区乗合自動車収支状況について 3 自由降車区間利用者及び小・中学生定期乗車券実証実験について 4 上地区乗合自動車運行継続のための目標基準の変更について
<p>議事概要</p>	<p>○平成27年度上地区乗合自動車利用状況について、次の意見等が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田頭橋供用開始等により、菖蒲地区の下に住んでいる方がバスを利用せずに歩いているため、菖蒲地区の国道246号の下を通るようなルートに変更はできないか。 →擦れ違いができないといった課題もあるが、時間をいただき考えていきたい。 ・もう少し遅い時間の運行をしてもらえれば、通勤の帰りの方も利用できるという意見もある。 <p>○事務局（市）から、平成27年度上地区乗合自動車収支状況について、報告を受けた。</p> <p>○自由降車区間利用者及び小・中学生定期乗車券実証実験について次の意見等が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生での通学利用者は3名いるが、低学年のため児童ホームを利用している児童もいる等、片道利用者が多いので定期券購入に至らないようだ。中学生の保護者は就労状況等により送迎が難しいことが多いと思われるので、中学生では定期券の利用があってもいいと思う。 <p>○上地区乗合自動車運行継続のための目標基準の変更について、次の意見等が出された。（一部全体を通しての意見等あり。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の少ない便の廃止目標についての考え方はあるか。 →3ルート平均で1便当たり2.4人を下回る状況（人件費も賄えない）に陥れば、路線廃止やルートの見直しを検討しなければならない。現時点では目標値のみ変更し、状況を見ていきたいと思う。 ・子供が4月から中学生になり、部活がある日は7時30分までに、行かなければいけなく、部活がない日は8時25分までに着席していなければいけない。8時25分着席に間に合うようダイヤ変更（みくるべ線）をしてもらえないか。（中学生の利用者が増えると思う。） →予定通り10月から14人乗り車両2台体制になり、朝2台 	

	<p>運行している時間帯を1台で賄うことが可能であれば、その分を他地域に回す等時間の調整ができると思う。夜の時間帯の増便といった課題もあるので、利用状況等を見ながら、事業者と調整し、ダイヤの見直し等検討していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 便当たり 3.72 人というのは、人口が減少していく中で厳しい数値だと思う。目標値設定の背景を教えてください。 →今までの目標が現実的なところから乖離していたので、現実的な数字に変更したいということと、国の補助金申請時の指標として、実現の可能性がある数字に設定したいということで提案した。環境は違うが、市内の他地域では達成できている数字なので全く無理ではないと考えている。地域の方も3回車で移動するところを1回はかみちゃん号を使おうとか、収入の増を考えれば、以前も協力いただいたが、回数券を1世帯1冊購入していただくとか、継続協議になっている運行協力金であるとか、色々なことに取り組みつつ、展開していけば、少しずつでも目標に近づくと考えている。なお、上地区の人口減少は著しいので、将来的にだが、上地区だけで乗り支えるのが厳しいということであれば、西地区もルートに入れるという考えもある。 ・月に1~2回かわじ荘に高齢者の方が集まる会があるため、9時45分位に菖蒲自治会館発になるようダイヤ変更は可能か。 →考えられなくはないが、各便の利用者数等を見ながら、可能な限り皆さんの希望に添えるようなダイヤ変更を検討したい。 ・通学での児童の利用が増えるということはないと思うが、校外学習等で使いたくても使えないという現状がある。(1台では全員乗車できない等) <p>○事務局（市）から、その他として次の提案を受け、承認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規約により、上地区選出市議会議員にオブザーバーとして出席いただくよう依頼しているが、1名増となった上地区選出市議会議員の会議への出席の扱いについて、事務局（市）で相談・調整をさせていただいた中で、対応を決めさせていただきたい。 <p>○閉会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日は今までにない一番厳しい提案であり報告であったと思うし、目標達成に向けてどのような努力をするかは、各々考えがあると思う。いずれにしても、行政だけの問題ではなく、住民サイドとしてどういう知恵を出していくのが大切
--	---

		<p>で、1回原点に戻って、例えばこういう方法がある、こういう知恵があるんじゃないかというところから改めて協議していかないと、目標には近づけないと思っている。</p> <p>⇒「上地区乗合自動車運行継続のための目標基準の変更について」原案通り承認。</p> <p>⇒上地区選出市議会議員の会議への出席の扱いについては事務局（市）に一任。</p> <p>⇒夜の時間帯の増便等ダイヤ変更については、引き続き検討していく。</p>
<p>【第23回】</p> <p>・日時 平成29年1月11日 (水)午後7時から8時</p> <p>・場所 上公民館2階大会議室</p>	<p>報告事項及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成28年度上地区乗合自動車利用状況について 2 上地区乗合自動車の運行計画等の変更について 3 上地区公共交通協議会の主体的な取組みの検討について 4 その他
	<p>議事概要</p>	<p>○事務局（市）から、平成28年度上地区乗合自動車収支状況について、利用者が年々減少傾向にあり厳しい状況であるという報告を受けた。</p> <p>○上地区乗合自動車の運行計画等の変更について、次の意見等が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かわじ荘でのミニデイサービスに対応するようダイヤ変更するとのことだが、帰りのダイヤがないように思われる。 →ダイヤ全体等への影響もあるので、今回提案のダイヤ変更案で実施させていただき、様子を見させていただきたいと思う。 ・現状では増便することは難しいのか。 →利用者が増加傾向にあれば考えられなくはないが、本来であれば減便も考えなければいけない現状において、現状維持に努めている状況にあるため、増便等は難しいものと考えている。 ・西中学校等との調整は進んでいるのか。 →上地区の西中学校への在校生数を確認している。地域からいただいた意見を反映させているので、地域にも協力していただくとともに、我々も広報や利用促進に努めていくなど、役割分担をしっかりとしていければと思う。 <p>○事務局（市）から、上地区公共交通協議会の主体的な取組みの検討について、提案を受けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上地区の人口減少率は市内他地区に比べて高く、運賃収入の増加を期待することは非常に厳しい状況にある中、以前、自治会で回数券を購入していただいたこともあるが、安定的・継続的に持続可能なものとするため、地域が主体的に取り組めるものとして何があるかといったことについて、地域へ持

		<p>ち帰って議論していただき、次回協議会（5～6月頃開催予定）において良いアイデアを出してもらいたい。</p> <p>○オブザーバー（上地区選出市議会議員）から、その他として発言があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回、乗降客が増える見込みがあるとの報告も受けたが、増便はできずに現状維持が精一杯の状況ということなので、かなり厳しい状況と捉えてよいのではないかと思う。事務局からも話があったが、より安定的に持続可能な運行をしていくためには、私達地域住民からも、増収策等について提案していかなければいけない時期にきているということを実感している。例えとしては賛助会のようなものが考えられるが、次の協議会までに意見を持ち寄って、より安定的に運行していただけるように地域の私達も努力していこうと思う。 <p>○閉会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特効薬というものはなく、ハードルが高いところもあったりするため、できることから一つ一つ実現していきたいと思っている。色々ご意見をいただくとともに、真摯に受け止めて、事業者とも協議をして、どうしたらより良いものができるかということを考えていきたいと思う。 <p>⇒「上地区乗合自動車の運行計画等の変更について」原案通り承認。</p>
<p>【第24回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成29年6月27日 （火）午後7時00分から8時20分まで ・場所 上公民館2階大会議室 	<p>報告事項及び議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 上地区乗合自動車の利用状況及び収支状況について 2 ダイヤ変更後の利用状況及び定期乗車券等について 3 その他 <p>議事概要</p>	<p>○事務局（市）から、利用状況及び収支状況について、利用者が年々減少傾向にあり厳しい状況であること、また4月のダイヤ変更後の利用状況及び定期乗車券の販売状況等についての報告を受けた。</p> <p>○ダイヤ変更後の利用状況や収入確保策・利用促進策等について、次の意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かわじ荘でのミニデイサービス用に設定した、柳川・八沢線の第10便の利用者が少ないとのことだが、利用しているのは菖蒲地区の人に限定されているように思う。（みくるべ地区の人は自治会館でミニデイサービスを受けていて、柳川・八沢地区の人は徒歩で行っている。）また、帰りの便がないため、依然として長寿会のボランティアさんが送迎を実施している。ミニデイサービスは月に1日だが、帰りの便があれば利用する人は利用すると思う。

		<p>→帰りの便を設定するにしても、他の便を削る必要が生じるので、どれくらいの利用があるかを教えてもらわないことには難しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民による支援制度の創設を検討したらどうか。 →仕組みづくりを検討する。 ・運賃を上げたらどうか。 →現在の運賃は、過去の路線バス運行時よりも多少高くなっているため、さらなる値上げのタイミングについては消費税増税時等に検討していきたい。 ・かみちゃん号の現状について周知してもらえないか。 →引き続き、かみちゃん号ニュースで周知する。 ・西中生の通学用に設定した、柳川・八沢線の第6便については、通学用としては余裕のないダイヤとなっているように思われるので改善できないか。 →運行事業者とも相談の上、今後のダイヤ変更の中で検討できるか考えていきたい。 ・部活をしている中学生や高校生の帰宅に対応する便がないため、現状よりも遅い駅発の便を設定できないか。 →運行時間が延びると経費は増えるので、それに見合う収入があるかどうかとの兼ね合いになるが、運行事業者とも相談の上、より利用者の増える方策について検討していきたい。 ・運行ルートの見直しについて →色々な話をいただいているが、道路整備の問題等もあるので、時間をいただいた中で検討していきたい。 <p>○閉会</p>
<p>【第25回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成30年1月17日 (水)午後7時00分から8時10分まで ・場所 上公民館2階大会議室 	<p>報告事項及び議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 上地区乗合自動車利用状況について 2 上地区乗合自動車の運行計画の変更について 3 上地区乗合自動車の今後のあり方の検討について 4 その他 <p>議事概要</p>	<p>○事務局（市）から、利用状況及び収支状況について、利用者が年々減少傾向にあり非常に厳しい状況が続いていること、また本年4月実施予定の軽微なダイヤ変更及び今後のあり方の検討等についての報告を受けた。</p> <p>○今後のあり方や収入確保策・利用促進策等について、次の意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の年齢層に合わせたダイヤシフトの必要性があるかもしれない。 ・以前からルート変更を考える際、狭隘道路の問題があるとのことなので、引き続き関係者と調整してもらいたい。

		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の理解を得るためにも、地域への情報提供は続けていた だきたい。 ・協力金のような形で、自治会として、かみちゃん号の運行を 担っていくことも必要だと思う。 ・各家庭（使わない人も含め）における回数券の購入について は、意識を変えろという点からも良い取組みだと思う。 ・かみちゃん号を利用して参加できる、地域でのイベントの実 施についても、内容や実施方法等を検討のうえ、実施できれ ばと思う。 ・まちづくりの一環として、上地区の財産区の協力が得られる よう、交渉を進めてもらえたらと思う。 ・駅ではない所をスタート・ゴール地点とした、上地区のハイ キングコースを作ってもらえるとよい。 ・地域で何ができるかといったことは、今年の検討課題として 練っていきたい。 ・湯の沢線で駅発の14時台が1本あると助かるので、余裕が あれば、考えてもらいたい。 <p>○閉会 ⇒「上地区乗合自動車の運行計画の変更について」原案通り承 認。</p>
<p>【第26回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成30年6月5日 (火)午後7時00分から8時50分まで ・場所 上公民館2階大会議室 	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 上地区公共交通協議会規約の改正について 2 会長及び副会長の互選について 3 上地区乗合自動車利用状況について 4 上地区乗合自動車の収支状況について 5 その他
	<p>議事概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○協議会規約について、副会長を3名から2名に改正し、会長 及び副会長を互選した。 ○事務局（市）から、利用状況及び収支状況について、利用者 が年々減少傾向にあり非常に厳しい状況が続いていることの 報告を受けた。 ○今後のあり方や収入確保策・利用促進策等について、次の意 見が出された。 ・かみちゃん号を利用したイベントについて、お祭りなどの一 日限定ではなく、一定期間見られるようなものをイメージし てほしい。上地区の人口は決まっているので、外からの客を 呼び込めると良い。 ・湯の沢団地では、中学生は自転車で通学している。かみちゃ ん号で通学するには、部活に入っているため、帰りに乗るこ とができないらしい。

		<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の見守り活動など、運行に付加価値をつけていかないといけない。 ・地元の企業に限らず、有志でも構わないのでお金を出し合うというのはどうか。 ・まちづくり委員会には自治会役員も入っているので、平日でできるイベントを何か企画する。 ・上地区に複数ある企業に対して、地域貢献ということで協賛金を募っていきたい。 ・各自治会で予算計上をして来年度支出する方法もある。 ・自治会で予算を計上する方法は来年度に向けた懸案事項として、一口何円かで協賛金を集める方法は、すぐにでもやる。事務局と調整し、進めていく。 ・運行ルートの見直しについて、地元自治会の乗車見込みの調査をしていただき、収益が見込めると判断できたら、試験運行を検討いたします。地元でよく協議をお願いしたい。 <p>○閉会</p>
<p>【第 27 回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成 31 年 1 月 18 日 (金) 午後 6 時 00 分から 7 時 30 分まで ・場所 上公民館 2 階大会議室 	<p>報告事項 及び議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 上地区乗合自動車の運行実績等の報告について 2 上地区乗合自動車の運行計画等の変更について 3 その他 <p>議事概要</p>	<p>○事務局（市）から、利用状況について、利用者が年々減少傾向にあり非常に厳しい状況が続いていることの報告を受けた。</p> <p>○今後のあり方や収入確保策・利用促進策等について、次の意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの協議会でも要望しているが、道路改良の件について進捗状況はいかがか。 →基本的にバスのために道路を拡張するということはないが、資料を作成し道路部局へ相談はしている。 ・第 6 便について、「西中学校前」停留所にもう少し早く到着するダイヤに変更はできないか。 →他の運行ダイヤとの兼ね合いから、これ以上早いダイヤに変更することはできない。昼間の時間帯を全く運行せずに、朝早く夜遅いダイヤ設定をすることは可能だが、昼間利用していた方たちが利用できなくなる。 ・柳川・八沢線の延伸の運行開始については、なるべく早いほうがいい。 ・湯の沢線の「たていし」停留所が夜間の大型トラックの溜まり場になってしまっていて、付近へのごみ投棄などが問題になっている。 ・上小学校では特認校制度が導入される予定で、他学区から登

		<p>校する児童の交通について課題がある。</p> <p>→教育委員会で責任を持ってスクールバスをお願いできないかという話をしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度のゴールデンウィークは10連休になるため、かみちゃん号も運休となる。 <p>○閉会</p> <p>⇒「上地区乗合自動車の運行計画等の変更について」、運行開始は5月20日からとし、その他は原案通り承認。</p>
<p>【第28回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和元年6月6日 (木)午後6時30分から8時30分まで ・場所 上公民館2階多目的ホール 	<p>報告事項及び議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会長及び副会長の互選について 2 上地区公共交通協議会規約の改正について 3 上地区乗合自動車利用状況について 4 上地区乗合自動車の収支状況について 5 湯の沢線たていし停留所について 6 その他 <p>議事概要</p>	<p>○協議会規約について、副会長を3名から2名に改正し、会長及び副会長を互選した。</p> <p>○事務局（市）から、利用状況及び収支状況について、利用者が年々減少傾向にあり非常に厳しい状況が続いていることの報告を受けた。</p> <p>○今後のあり方や収入確保策・利用促進策等について、次の意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行事業者にずっと赤字を出し続けていただくのは、非常に忍びなく、我々も地域として知恵を絞っていかねばならない。 ・ノーマイカーデーの実施 ・地域としての意識改革が非常に重要である ・根本的な考え方として、2台で運行しているところを1台に減車するなど、乗車率を踏まえて検討も必要である。 <p>○たていし停留所の取り扱いについて、次の意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該バス停は、夜間大型トラックが停車し、ゴミや排せつなどを行っており、適宜地元自治会で清掃をしている。 ・バス停を廃止するという意見もあるが、大型トラックが停められないようにする手法を検討したい。 ・国道となるので、国道事務所へ市を通じてできることを相談したい。 <p>○閉会</p>

<p>【第 29 回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時 令和 2 年 1 月 16 日 (木) 午後 6 時 00 分から 8 時 30 分まで ・ 場所 上公民館 2 階多目的ホール 	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 上地区乗合自動車の運行実績等の報告について 2 たていしバス停の進捗状況について
	<p>議事概要</p>	<p>○事務局（市）から、利用状況について、利用状況が年々減少傾向にあり非常に厳しい状況が続いていることの報告を受けた。</p> <p>○今後のあり方や収入確保策・利用促進策等について、次の意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上地区の世帯全体で回数券を購入して、支援するという形もありだと思える。 ・ まだまだ地域において、危機感がないと感じている。危機感を持って、地域の皆さんがかみちゃん号を守るという思いを持ってもらわなければならない。 ・ 今までの行政サイドの発信だけではなく、地域サイドも発信をしていかなければならない。 ・ 自治会の総会が近づいてきているので、現実問題を各自治会にて訴えかけてほしい。 ・ 賛助会制度を設けたりもしてよいかと思う。 <p>○たていしバス停の進捗状況について、次の意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 方向性は問題ないため、そのまま進めていただければと思う。 <p>○台風 19 号の迂回ルートについて、次の意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者は少ないが、菖蒲小原の利用者が一番困っている譲許うである。なにか策はないか検討したい。 <p>→ 工事の進捗状況も含めて検討が必要になるかと思うが、上小はスクールバスを運行することになった。菖蒲小原までの対応については、菖蒲小原まで行くために路線を変更した場合、上地区乗合自動車のダイヤ全体に影響が出てしまう。利用者数を踏まえると難しいかと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上公民館の駐輪場を借りれることになったので、そこまで来てくれればかみちゃん号に乗れるようになる。 ・ 色々と継続して検討を進めていきたいが、菖蒲小原の迂回については、全体に与える影響が大きい状況であることは、ご理解いただきたい。 <p>○閉会</p>
<p>【第 30 回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時 令和 3 年 2 月 1 日 	<p>報告事項 及び議題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上地区乗合自動車の運行実績等の報告について

	議事概要	【新型コロナウイルスの影響により書面開催】 1 上地区乗合自動車の利用状況 2 令和元年度収支状況について 3 ダイヤ別利用状況について 4 (仮) 令和2年度収支状況について 5 令和2年度かみちゃん号運行実績のポイント
【第31回】 ・日時 令和4年1月28日	報告事項 及び議題	・ 上地区乗合自動車の運行実績等の報告について
	議事概要	【新型コロナウイルスの影響により書面開催】 1 上地区乗合自動車の利用状況 2 令和2年度収支状況について 3 ダイヤ別利用状況について 4 (仮) 令和3年度収支状況について 5 令和3年度かみちゃん号運行実績のポイント
【第32回】 ・日時 令和4年4月26日 午後6時00分～8時30分まで ・場所 上公民館2階 多目的ホール	報告事項 及び議題	1 会長及び副会長の互選について 2 令和3年度運行実績の報告について 3 アンケート調査の結果について 4 運行車両の変更について
	議事概要	○会長及び副会長の互選について承認された。 ○アンケート調査の結果について、次の意見が出された。 ・年度末に実施したアンケートの目的は赤字拡大を防ぐ目的ではないか。希望時間などをアンケートで取ると色々な意見がでて期待させてしまう。 →過去の経緯については把握している。コロナ禍における新しい生活様式でどのような運行ニーズがあるのか、利用しやすい時間があるのかを探るもの。関心を持ってもらう目的もある。 ○運行車両の変更について、(株)愛鶴より説明があった。 ・運転手確保が難しい状況。 ・中型免許への解除について、県内に教習所がない。 ・大型免許の取得は近隣でも可能だが、40万近くの費用と3か月程度の期間を要する。 ・10月1日から車両を更新予定。 ○かみちゃん号の運行について、次の意見が出された。 ・見直し基準2.4人に達していないルートについてどう考える

		<p>のか。目標値に対する考えを整理するべき。走れば赤字の状況であり、バス停の廃止等や便の統合等を検討する必要がある。</p> <p>→利用の少ないバス停や便の統合については、調査・検討をしていきたい。</p> <p>○「かみちゃん号の現状改善検討」について委員から提案があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柳川八沢線現状4本と、みくるべ線現状5本を7本に増加。 ・2路線を1路線にすると本数は増やせるが、各停留所から渋沢駅までの所要時間が最大15分増加する停留所が発生する。 ・この提案は既存バス停を変えないことを前提としたものであり、運行見直しの材料として、事業者・市と協議をしたい。 <p>○夜8時以降の便について、次の意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果に夜便の利用希望がある。仕事をしている世代として、朝は利用できるが、帰りの便がない。増便を希望。 <p>→過去に朝5時から夜8時まで運行していた時期はあったが、収支率が20%程度。夜7時以降を運行するために、利用がない6時台を運行する経費を踏まえ検討した結果、地域の実生活交通の維持が目的であるため、廃止した。今後の検討材料とさせて頂きたい。</p>
<p>【第33回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和4年11月16日 午後6時30分から8時30分まで ・場所 上公民館2階 多目的ホール 	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年9月までの運行実績について 2 かみちゃん号運行ダイヤの改善案について
	<p>議事概要</p>	<p>○「かみちゃん号の運行ダイヤの改善案」の具体案の提示を株式会社愛鶴より行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終便の時間が増え、朝の便も1便早くなっている。 ・26便は勤務時間の関係で、30分休憩して18:15発を最終便として入れている。 ・林業センターへの通勤利用を考慮し朝夕の時間はあまりずらせない。 ・令和5年度から上小学校の通学児童が増える情報がある。林業センター通勤者と、上小学校通学児童との乗り分けができるようになることで、9人乗りにしても乗りこぼしは防げる。 <p>○具体案について、次の意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝早い時間や、夜18時台の時間は、過去に試した便だが、

		<p>改めて実証する理由は。</p> <p>→柳川・みくるべ線の利用状況が悪い中で、利用しやすくして利用促進する一つの方法。</p> <p>→時間がかかる部分等デメリットもある。上地区から渋沢駅に出る便利さを少しでも維持したいという考えで循環線を提案した。</p> <ul style="list-style-type: none"> この改善ルート案について、運行事業者としてどのような見込みがされているか。 <p>→劇的な利用増となるわけではない。実働時間が90分程度増える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 循環ルートの周り方について、逆回りはどうか。 <p>→案としては可能である。菖蒲自治会館前の鋭角に曲がる箇所の問題があり、実証して検討してみたい。</p> <p>○地元への周知及び意見とりまとめについて、事務局から説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治会組回覧にて、今回改善案の資料を回覧し、意見を取りまとめたい。改めて資料を送付します。
<p>【第34回】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時 令和5年2月20日 午後6時30分から8時30分まで 場所 上公民館2階多目的ホール 	<p>報告事項及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> アンケート結果報告について かみちゃん号の運行実績について 今後の進め方について
	<p>議事概要</p>	<p>○事務局よりアンケート結果の報告を受ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 回答状況として、630世帯中521世帯から回答（83%） 賛成505票（97%）、反対12票（2%）、わからない4票（1%） <p>○事務局よりかみちゃん号の利用状況、収支状況について報告を受ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体として令和3年度1便平均2.23人から、令和4年度2.31人へ回復見込み。 柳川八沢線はコロナ禍の令和2年から3年にかけて減少。今回のダイヤ改善案により利用回復を期待。 令和3年と4年を比較すると、事業収入が利用者回復により増加、その他収入も支援金により増加。 国からの補助金が減額される見込み。市の補助金、事業者負担額の増加が見込まれる。 <p>○事務局より今後の進め方について、説明を受ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 10月運行開始予定。6月の公共交通会議で今回のダイヤ改善案について承認を得た後、国に運行計画の変更申請を行う予定。

<p>【第 35 回】</p> <p>・日時 令和 5 年 6 月 22 日 午後 6 時分から 7 時 30 分まで</p> <p>・場所 上公民館 2 階多目的ホール</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 副会長の互選について 2 令和 4 年度運行実績について 3 かみちゃん号運行ダイヤの改善案と運行目標について
	<p>議事概要</p>	<p>○副会長の互選について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副会長の互選について承認された。 <p>○令和 4 年度運行実績について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度と比較すると、3 路線の利用者数と 1 便平均利用者数は増加傾向だが、コロナ前の水準までは回復していない。 ・合計利用者数は+287 人の 17, 569 人 ・1 便平均利用者数は+0. 03 人の 2. 26 人 <p>○かみちゃん号運行ダイヤの改善案と運行目標について</p> <p>【改善案及び主な変更点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来の「みくるべ線」と「柳川・八沢線」を統合し、「上地区循環線」とする。 「右回り」と「左回り」の 2 ルートで上地区を循環する。 ・湯の沢線は、時間調整によるダイヤ変更のみ。 ・運行便数 (現行) みくるべ線 4. 5 往復、柳川・八沢線 3. 5 往復 (変更後) 上地区循環路線 9 往復 ・新ダイヤでは、上公民館駐車場前バス停へ 8 時 1 3 分に停車することから、上小学校通学児童の利便性が向上。 ・上地区内での移動に係る運賃が一律 200 円。 <p>【変更の実施時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 5 年 10 月 2 日 (月) 予定。 <p>【見直し後の運行目標について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標基準は、3. 72 人/便 (現行と変更なし) ・見直し基準は、2. 40 人/便 (81 人/日) <p>→基準に変更はなし。新ダイヤでは、便数増のため、見直し基準を達成するためには、現行よりも多くの利用者が必要。(現行：76 人/日)</p> <p>【夜便について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の改善案から新たに 18 時以降運行する夜便 (第 25 便) を追加。 ・夜便見直し基準：2. 0 人/便 (平成 26 年度廃止時利用者数：2. 20 人/便)

		<p>【見直し検討について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運行開始から2年間の新ダイヤ及び新ルートの検証期間。 1年目終了時に見直し基準に達しない場合は、2年目から運行計画等の見直し案や運行の必要性を検討する。
<p>【第36回】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時 令和6年1月26日 午後6時から7時30分まで 場所 上公民館2階多目的ホール 	<p>報告事項及び議題</p>	<p>1 かみちゃん号の利用状況等について</p>
	<p>議事概要</p>	<p>【利用状況の推移】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度（4月～12月）の利用者数は、前年時期と比較し、増加傾向。 特に循環線（八沢柳川経由）は+1,101人と大幅増。 →上小学校児童の利用が増加したことが要因の一つ。 令和5年度の総利用者数は、19,658人となる予想。 （令和4年度：17,569人） 令和5年度の1便当たりの平均利用者数は、2.45人/便となる予想。 （令和4年度：2.26人/便） <p>→見直し基準（2.4人/便）を達成。</p> <p>【夜便（第25便）について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年10月～12月の平均利用者数は、1.33人/便 <p>→夜便見直し基準（2.0人/便）を下回る状況。 ⇒このままの状況が続くようであれば、運行について見直しが必要。</p> <p>【収支状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人件費や燃料費の高騰に加え、国庫補助の減額により、令和5年度の収支は過去最大の赤字になることが想定される。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運行事業者の収支状況悪化 利用者が少ない便への対応 <p>⇒運行における人件費や燃料費等のコストを抑制するためには、運行方法や運行時間等の見直しが必要。</p> <p>【今後のスケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年10月～令和7年9月：検証期間 令和6年10月～令和7年9月：見直し案等検討

<p>【第 37 回】</p> <p>・日時 令和 6 年 6 月 21 日 午後 6 時から 7 時 30 分 まで</p> <p>・場所 上公民館 2 階多目的 ホール</p>	<p>報告事項 及び議題</p>	<p>1 会長及び副会長の互選について</p> <p>2 かみちゃん号の利用状況等について</p>
	<p>議事概要</p>	<p>○会長及び副会長の互選について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長及び副会長の互選について承認された。 <p>○かみちゃん号の利用状況等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 5 年度の 3 路線合計の総利用者数及び 1 便平均利用者数は増加傾向だが、新型コロナウイルス流行期前の水準までは回復していない。 ・合計総利用者数は+2,048 人の 19,617 人 ・1 便平均利用者数は+0.19 人の 2.45 人 <p>→令和 5 年 10 月実施のダイヤ改正及びルート変更の効果が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・循環線（八沢柳川経由）については、特に増加率が高い。 <p>→上小学校児童の利用が増えたことが要因の一つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの路線も時間帯別で利用者数に大きな差がある。 <p>→循環線（みくるべ経由）について、10 便（9 時 30 分発）は、4.37 人／便の利用があるが、25 便（18 時 15 分発）は、0.79 人／便と低迷。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 5 年度の収支状況は、過去最大の赤字となった。 <p>○最終便（第 25 便）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 5 年 10 月からの新ダイヤにより、循環線（みくるべ経由）において、18 時 15 分から 18 時 54 分の間を運行する第 25 便を運行開始。 ・この時間帯の便は、過去にも運行していたが、利用者が少ないことから、平成 26 年度に廃止した経過がある。 ・新ダイヤでは、改めてのニーズを確認するため、実証的にこの便を運行することとし、見直し基準（2.0 人／便）を別途設定した。 ・令和 5 年度の実績は、0.79 人／便であり、利用ニーズがかなり低いことが分かった。 ・利用者数が見直し基準に達しない状況が継続する場合は、地域住民向けの説明会を実施したうえで、減便を考えていくこととした。